

復旧用バックアップメディア（DVD）の使用方法

本書では、復旧用バックアップメディア（DVD）の使用方法（出荷状態に復元する方法）について記載しています。

復元前の作業

復元の前に必要な作業について記載します。

データをバックアップする（重要）

内蔵の記憶装置（HDD/SSD/eMMC）に保存されている設定やデータは、復元を行うと消えてしまいます。必要に応じて復元前にバックアップを行ってください。

本機を購入時の状態にする

周辺機器が接続されていたり、UEFI の設定値が変更されていたりすると、正常に復元が行われな
い可能性があります。周辺機器を取り外し、UEFI の設定値を購入時の状態に戻してから、復元を
行ってください。

記憶装置を取り外す

記憶装置（内蔵 HDD/SSD、USB 記憶装置、メモリーカードなど）が複数接続されていると、
復元中にドライブの順番が異なって表示されることがあります。

データの誤消去を防ぐため、Windows がインストールされている記憶装置（内蔵 HDD/SSD/
eMMC）以外は一旦取り外すか、UEFI 上で無効に設定しておいてください。

※ RAID 構成時、この作業は不要です。

暗号化を解除する

Windows の暗号化機能で暗号化を行っている場合は、復元前に解除してください。暗号化を行っ
たまま復元は実行できません。

出荷状態に復元する

復旧用バックアップメディア（DVD）を使用して出荷状態に復元する方法は、次のとおりです。

※ バッテリーが搭載されている場合も、必ず AC アダプターを接続して作業を行ってください。

※ 機種によっては USB ハブ、USB キーボード / マウスなどを用意してください。

※ ドライバーやアプリは自動的にインストールされます。

1 復旧用バックアップメディア（DVD）から起動します。

① リカバリー DVD（Disc-1）を光ディスクドライブにセットします。

② コンピューターを再起動し、すぐに次のいずれかのキーを「トン、トン、トン・・・」と連続的に押して、Boot デバイス選択画面を表示します。

または または

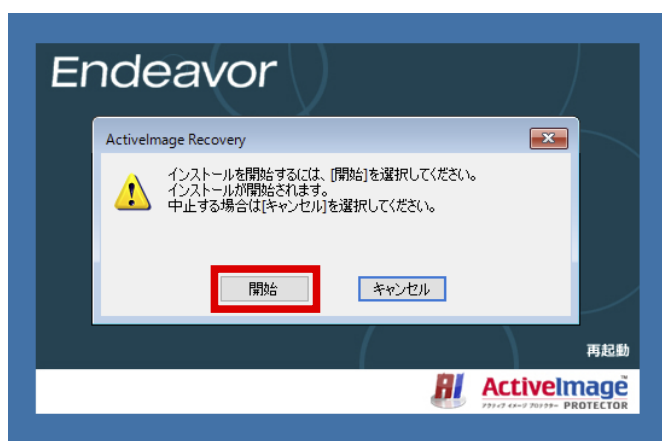
Boot デバイス選択画面を表示するキーは、機種により異なります。

③ Boot デバイスを選択する画面が表示されたら、 で「UEFI：光ディスクドライブの型番」を選択し、 を押します。

2 次の画面が表示されたら、[出荷状態に復元] をクリックします。

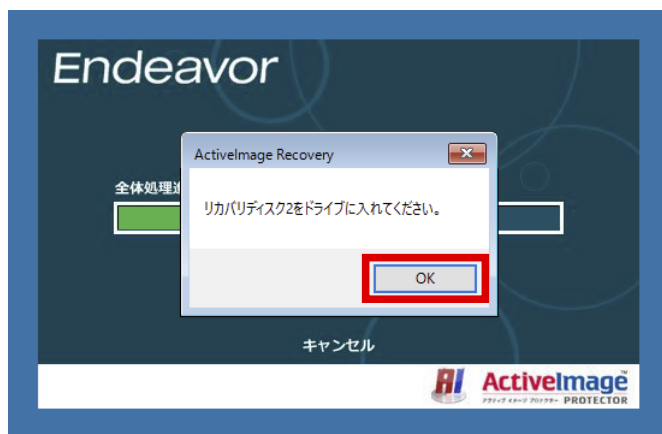


3 確認メッセージが表示されたら、[開始] をクリックします。



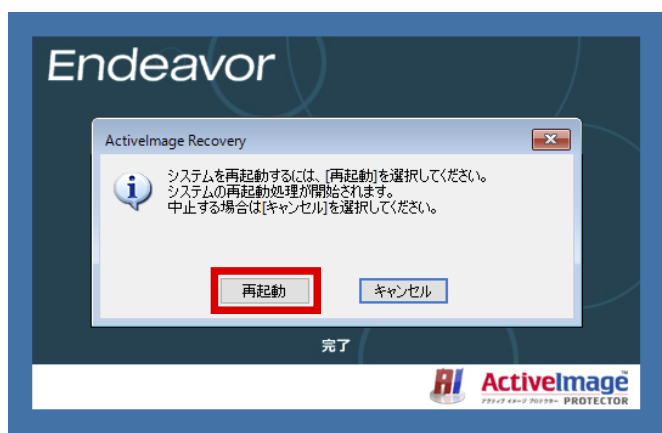
インストールが開始され、進行状況が表示されます。

- 4** ディスクの入れ替えメッセージが表示され、トレイが開いた場合は、指定のディスクに入れ替えて【OK】をクリックします。



インストールの続きが開始され、進行状況が表示されます。

- 5** インストールが完了して再起動画面が表示されたら、ディスクを取り出して【再起動】をクリックします。



これで復元作業は完了です。

復元の前に本機の状態を変更した場合は、再設定や再接続を行ってください。